1-5(1). ステータスバーに注目してみましょう(1)

ステータスバーには「次に行う操作のヒント」や作図中の「図面情報」が表示されています。

意外と見落とされている方が多いようなのですが作図中の有効な情報源です。 積極的に活用していくために表示されている内容を理解しておきましょう。

「1-3」でツールバーを追加表示させた時点の画面で説明していきます。

ĨĨ	00
ファイル(E) [編集(E)] 表示(Y) [作図(D)] 設定(S) [その他(A)] ヘルプ(H)	
	毎 □ ● □ □ 寸法値 □ <
レイヤヴルーナ 回 1.作図「線」が選択。 文字 寸法 2線 中心線 連線 AUTO 範囲 複線 AUTO 範囲 複線 ユロロ 範囲 複線 ユロロ 範囲 複線 ユリロ 範囲 複線 AUTO 第 2.「線」作図中の操作ヒントが表示され	● 新規 第 5 6 7 8 3 8 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1
移動	
	-タスパー
始点を指示してください (L)free (R)Read 📍 🖌	A-1 S=1/50 [0-0] ∠0 × 0.16
 ステータスバー(左側) 始点を指示してください (L)free (R)Read 1. 現在、作図(1)の「線」が選択されている場合です。 2. ステータスバーには「線」を作図する上での操作ヒント「始点(線の 	 (L)free マウス左ボタンをクリックすると任意の点を始点に指示できます。 (R)Read マウス右ボタンで交点・端点等をクリックすると始点に指示できます。
始まり)を指定して〈ださい」が表示されている。 実際の作図方法は後項で説明していきます。 ここでは操作のヒントが「ステータスバー」左側に表示されていること を覚えておいて〈ださい。	